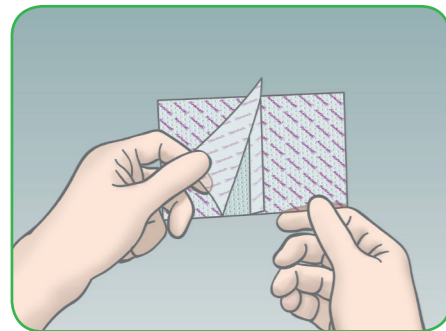
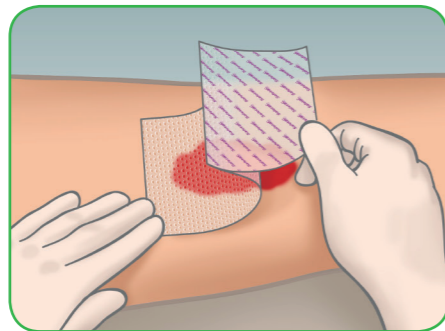


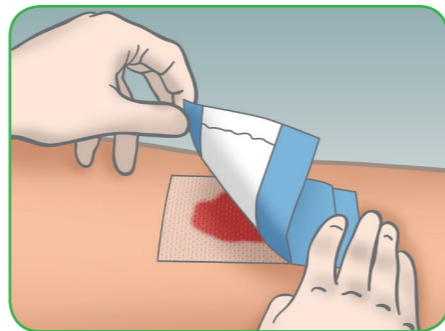
メピテル®ワンの使い方



創部や周辺皮膚を洗浄します。
剥離フィルムを剥がします。



創傷の辺縁部より2cmほど大きく、周辺皮膚も十分に覆うことができる適切なサイズを選択し、貼付します。



二次ドレッシングとして吸収材をメピテル®ワンの上にあてて固定します。



二次ドレッシングの貼付例

交換の目安

- 二次ドレッシング(吸収パッド)は滲出液で飽和状態になる前に交換してください。
- メピテル®ワンは14日間継続貼付可能ですが、創の状態にあわせて交換してください。
- 添付文書の「使用上の注意」を参照してご使用ください。



メピテル®ワン
一般医療機器
手術用被覆・保護材
届出番号：13B1X10015WC0006

製品サイズ

製品番号	サイズ cm	枚/箱
289100	5 × 7.5	10
289300	7.5 × 10	10
289500	10 × 18	10
289700	17 × 25	5

使用上の注意

- 本品の使用時、創傷部に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には使用を中止し、適切な治療を行うこと。また患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても、創傷部に感染症状が現れることがある。感染の兆候に十分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 表皮水疱症の患者に使用する場合、本品の交換時には十分な観察を行うこと。
- メッシュ植皮片で治療した熱傷や顔面リサーフェシング後に本品を使用すると跡に残ることがあるので下記◎に十分注意して使用すること【跡が残ることがある】。
- ◎メッシュ植皮片で治療した熱傷に用いる場合、本品の上から不要な圧力がかからないようにすること。
- ◎顔面リサーフェシング後に使用する場合、本品の上から不要な圧力がかからないようにし、少なくとも2日毎に本品を持ち上げて位置を変えること。
- 出血傾向のある創傷又は粘性の高い滲出液を伴う創傷に使用する場合は、本品を湿った二次ドレッシング材で覆うこと。
- 本品を植皮片の固定に使用する場合は、被覆後5日以内に本品を交換しないことを行うこと。

「使用方法及び使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

*再使用禁止

Less pain. Less trauma.

メンリッケヘルスケアは、ソフトシリコンを用いた、痛みや組織損傷の少ない創傷被覆・保護材を開発し、患者様の視点からの“アウトカム”向上を提唱しております。

製造販売業者
メンリッケヘルスケア株式会社
東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズ ウェスト
TEL: 03-6914-5004

製品に関するお問い合わせ
メンリッケヘルスケア株式会社
ウンドケア事業部
TEL: 03-6279-0991

Safetac®, Mepitel®, セーフタック®, メピテル®, はMölnlycke Health Careの登録商標です。

Mölnlycke®

Mepitel® One

メピテル®ワン

References:
1. White R. A Multinational survey of the assessment of pain when removing dressings. Wounds, UK, 2008; Vol 4, No 1. 2. Dykes PJ et al. Effects of adhesive dressings on the stratum corneum of the skin. J Wound Care 2001; 10(2):7-10. 3. Dykes PJ. The effect of adhesive dressing edges on cutaneous irritation and skin barrier function. J Wound Care 2007; 16(3):97-100.

MH-CIPWC-202009-13 MO10001-4

Mepitel® One



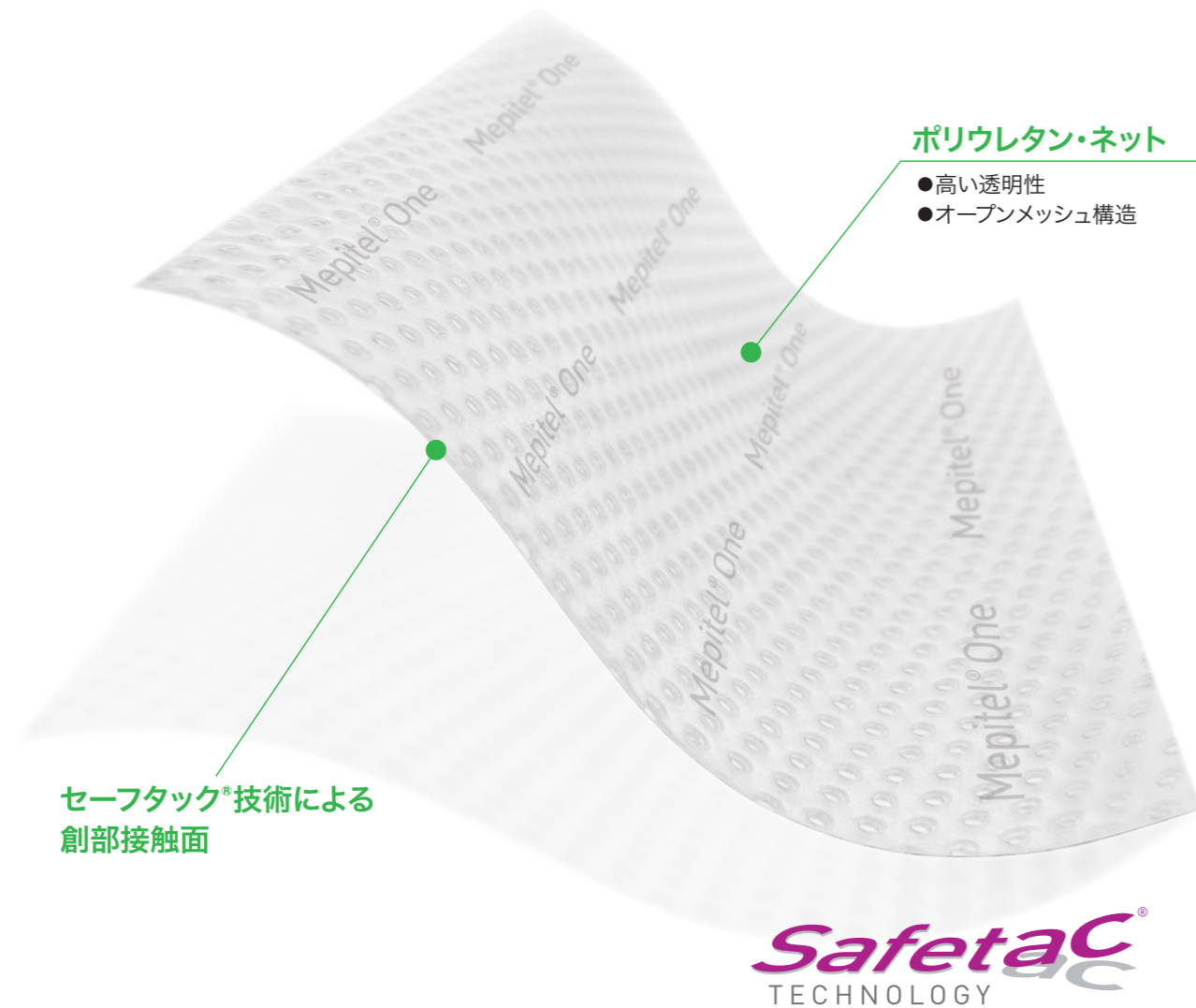
Mölnlycke®

いま始まる — 新しい創傷管理。

皮膚にやさしいソフトシリコン・コンタクトレイヤー

Mepitel® One

メピテル®ワン



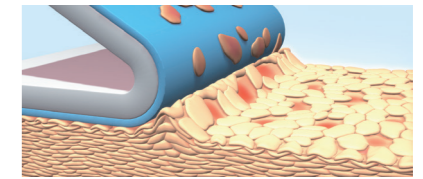
透明度が高く、貼付したまま創の観察が可能のため、創の状態にあわせて交換頻度を抑えることができます。ドレッシング交換時の痛みや組織損傷を軽減するとともに、医療スタッフの負担を減らすことが期待できます。オープンメッシュ構造なので、さまざまな二次ドレッシング・アプリケーションが可能です。

セーフタック® テクノロジー

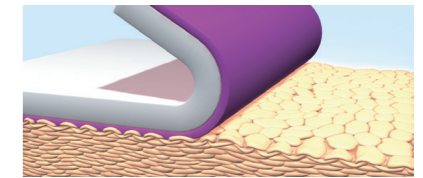
セーフタック® はメンリッケヘルスケアが開発した粘着技術です

- 皮膚の凹凸に密着する事で、ドレッシング交換時の「痛み」や「組織損傷」を軽減します。^{1,2}
- 滲出液のある創部には固着せず、皮膚にやさしく密着します。
- 創縁をしっかりとしーリングし、浸軟を軽減します。³
- やわらかく追従性が高いため、屈曲部位にも貼付可能、快適に使えます。

従来の粘着剤



セーフタック®



*当社救急絆創膏との比較(自社データによる)

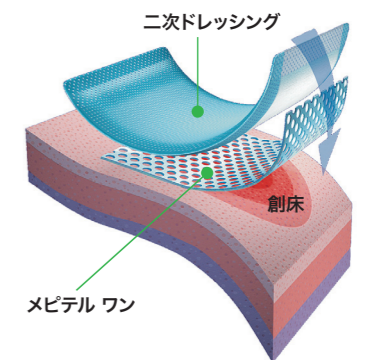
高い透明性

- ソフトシリコンのポリウレタン・ネットは透明度が高いため、貼付した状態で創部の観察が可能です。



オープンメッシュ構造

- 多孔構造により、滲出液は孔を通して表面にしみ出し、二次ドレッシングに吸収されます。二次ドレッシングを交換するだけなので創部を刺激せず、滲出液をコントロールできます。



メピテル®ワンの使用例



手術創



植皮創



手指の創傷